

図書室通信

2022年10月
小松高校図書室 発行



あんなに暑かった夏から、季節は一気に秋に移り変わろうとしています。

「読書の秋」と言われるように、秋は落ち着いて読書をするのに最適な季節です。

穏やかで過ごしやすくなった気候の中、図書室に来て本を探してみませんか？

図書室では、これから新着図書や展示、様々な読書イベントなどを準備して皆さんを待っています。

貸出冊数ランキング中間発表

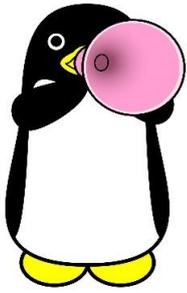
(2022.4～9.22調べ)



順位	貸出冊数	タイトル	作者	備考
1	6	六人の嘘つきな大学生	浅倉秋成	本屋大賞候補
		死刑にいたる病	櫛木理宇	映画化作品
		流浪の月	凧良ゆう	第18回本屋大賞
		告白	湊かなえ	第6回本屋大賞
2	5	植物図鑑	有川浩	映画化作品
		僕の涙がいつか桜の雨になる	犀川みい	石川県出身
		大正浪漫	NATSUMI	YOASOBI楽曲原作
		夜は短し歩けよ乙女	森見登美彦	本屋大賞候補
		一度読んだら忘れない世界史の教科書	山崎圭一	

本屋大賞受賞作品や候補作が多くランクインしています。『告白』(湊かなえ)は13年前の作品ながら根強い人気で、毎年貸出ランキングのトップに来ます。そんな中、今年も、『僕の涙がいつか桜の雨になる』(犀川みい)が2位タイと大健闘しています。

3位の本は21冊と大量だったため、ここには載せきれませんでした。小松高校は、様々なジャンルの本が幅広く読まれる傾向にあります。今年は特にその傾向が強いように思います。



新しい本が
入ります！

これから図書室に入る本を一部紹介します。
また、リクエストは随時受け付けています。
図書室に入れてほしい本があったら、気軽に
申し出てください。

秋の新着図書 小説編

- 赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う
(青柳碧人)
- ハヤブサ消防団 (池井戸潤)
- 夜に星を放つ (窪美澄)
↳2022年第167回直木賞受賞作
- 人間みたいに生きている (佐原ひかり)
- 小説 すずめの戸締まり (新海誠)
↳11月11日公開映画の原作小説
- 嘘つきジェンガ (辻村深月)
- 怪盗フラヌールの巡回 (西尾維新)
- あの子とQ (万城目学)

秋の新着図書 実用書編

- 一生使える勉強法 (金川顕教)
- 先入観のタガをはずせ! (平林景)
- 日本の自然風景ワンダーランド (小泉武栄)
- ウクライナ戦争と世界のゆくえ (小泉悠 他)
- 100年前の東大入試数学 (林俊介)
- ノーベル化学賞に輝いた研究のすごい
ところをわかりやすく説明してみた (山口悟)
- 医療の外れで、看護師のわたしが考えた
マイノリティと差別のこと (木村映里)
- 農林水産省直伝「食材」のトリセツ
- そのとき、日本は何人養える? (篠原信)
- 東京大学「ボーカロイド音楽論」講義
(鮎川ぽて)

秋の新着図書 新書編

- 応援消費 岩波新書 (水越康介)
- “正しい”を疑え 岩波ジュニア新書 (真山仁)
- やらかした時にどうするか ちくまプリマー新書
(畑村洋一郎)
- 映画を早送りで観る人たち 光文社新書 (稲田豊史)
- ウクライナ戦争の200日 文春新書 (小泉悠)
- ストレス脳 新潮新書 (アンデシュ・ハンセン)
- 自分を好きになれない君へ 小学館YOUTH BOOKS
(野口嘉則)
- 22世紀の民主主義 SB新書 (成田悠輔)

